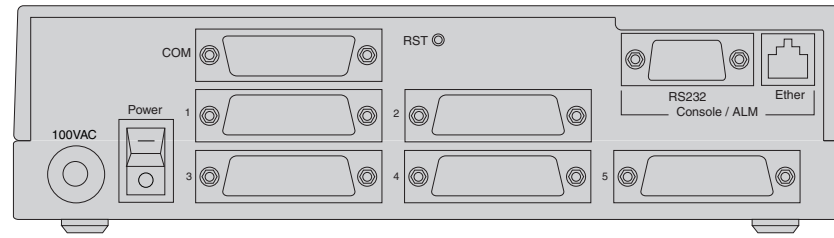
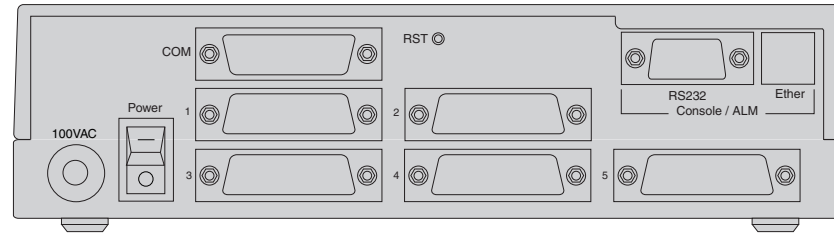


eMSU-5の仕様



eMSU-5 + nTNM
スタンドアロン型



eMSU-5
スタンドアロン型

適用通信方式	ポーリング・セレクトイング方式
共通ポート	1
ポート数	20Kbps以下 (同期式 / 非同期式)
ポート速度	ST2 ST1 exRT
クロック同期	発生クロック信号周波数 (Hz)
発生クロック信号周波数 (Hz)	20Q 30Q 60Q 90Q 120Q 180Q 240Q 360Q 480Q 720Q 960Q 1440Q 1920Q
送受信バッファサイズ	送信バッファ:16bit 受信バッファ:16bit
インタフェース規格	ITU-T V.24/V.28 (RS232C)
コネクタの形状	ISO 62110(DB25ピン メス) 取り付けネジ:ミLM2.6
分岐ポート	5
ポート数	20Kbps以下 (同期式 / 非同期式)
ポート速度	ST2 ST1 exRT
クロック同期	発生クロック信号周波数 (Hz)
発生クロック信号周波数 (Hz)	20Q 30Q 60Q 90Q 120Q 180Q 240Q 360Q 480Q 720Q 960Q 1440Q 1920Q
送受信バッファサイズ	送信バッファ:16bit 受信バッファ:16bit
インタフェース規格	ITU-T V.24/V.28 (RS232C)
コネクタの形状	ISO 62110(DB25ピン メス) 取り付けネジ:ミLM2.6
簡易警報ポート ALM	
コネクタ形状	DB9ピン メス 取り付けネジ:ミLM2.6
警報信号出力	無電圧接点インタフェース 回路
警報条件	電源OFF 共通ポートCD信号OFF 分岐ポートDTR信号OFF ストリーミング発生
マネージメントコントロールポート nTNM (オプション)	
適用管理装置	nTNM統合監視装置、CMS400Eデム管理装置 (Racal Igo)
通信方式	調歩同期 75bpsTプロトコル
インタフェース規格	ITU-T V.28 10Base-T (Ethernet TCP/IP)
コネクタ形状	DB9ピン メス 取り付けネジ:ミLM2.6 RJ45 8ピンモジュラーコネクタ
監視制御項目	ETH信号モニタ、各種警報通知、分岐チャネル切り離し制御、構成設定
スタンドアロン型寸法、重量	219mm Wx 58mm Hx 180mm D 約 15kg
電源電圧	100VAC±10%, 45-65Hz
消費電力	15W以下
電源プラグ形状	アース端子付き 2極平行
動作環境	周囲温度 0 ~ 40 相対湿度 95%以下 (氷結ならびに結露のないこと)



ポーセリング・セレクトイング方式の通信に
適応した5分岐対応の直流分岐装置。
通信速度 20Kbps以下の同期、
または非同期通信ができます。

eMSU-5

5Ports Modem Sharing Unit

直流分岐装置

ポーリング・セレクトング方式の通信に
適応した5分岐対応の直流分岐装置。
通信速度 20Kbps以下の同期、
または非同期通信ができます。



日本ダイレックスは、レガシー系通信を応援します。

レガシー系の通信でお困りではありませんか。
アナログ専用線モデムさえあれば、今のレガシー系システムの通信をわざわざ無理にIP系通信ネットワークに統合しなくても安価にそして通信効率を心配しないですむのにと考えていませんか。
日本ダイレックスは、レガシー系通信装置を最新のハードウェア技術で提供し続けます。通信には旧世代の通信技術と新世代の通信技術がうまく融合して時代の変化にスムーズに移行できることが要求されます。
しかしながら、現状使用に耐えうる通信機器であっても、メーカー各社ともに旧世代の通信機器の製造中止を発表して、その対応で通信管理者は思わぬ大がかりな通信システムの変更を迫られることが多々あります。弊社では、このような新旧通信の移行時期の狭間を埋めるために、継続して旧世代製品の供給を行っています。

ポーリング・セレクトング方式の レガシー系通信に適用した直流分岐装置

CPUポートや回線を経済的に使用するポーリング・セレクトング方式のレガシー系通信には必要不可欠な直流分岐装置です。最大で5ポートまでの分岐が可能です。

ストリーミングの自動検出機能搭載

ストリーミング状態(ポートの異常占有状態)を自動で検出し、そのポートを自動的に切り離します。
仮に一台の分岐側DTEの故障によりストリーミング状態が発生しても、他の分岐側DTEの通信に影響を与えません。

データ監視による送信権争奪機能搭載

通常の直流分岐装置の場合、送信権争奪回路を内蔵し、上りデータの交通整理をRS信号の状態により行っています。eMSU-5にはその機能に加えて、RS信号のONN/OFFの制御が行えないような通信形態においては通信データの状態を監視し、アイドル状態を判定して送信権争奪回路を制御する機能があります。MARK(1)の連続、またはSPACE(0)の連続をアイドルと認識することができます。

全ポートにクロック同期整合用バッファ搭載

各ポート毎の送受信回路に独立した16bit長のバッファ回路を有しておりますので、クロック同期の整合が困難な接続構成でもエラーのない通信が可能です。

簡易警報リレー出力を搭載

標準で簡易の警報リレー接点(ALM)を有していますので、電源のOFF、ストリーミングの発生、DTEのDTR信号OFFなどの警報条件を選択して、異常発生時に外部警報装置(別売り)を起動することができます。

自己クロック発生回路内蔵

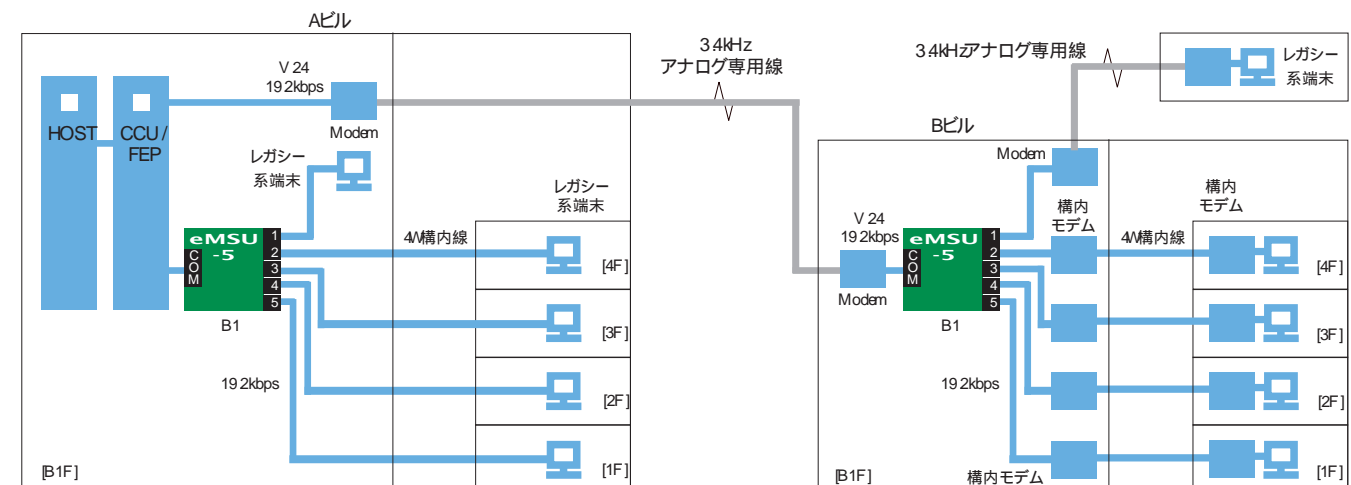
クロック発生回路を内蔵しておりますので、クロック信号の外部供給が必要なHOSTとDTEの直結の構成が組むことができます。

ネットワークの集中管理 (オプション)

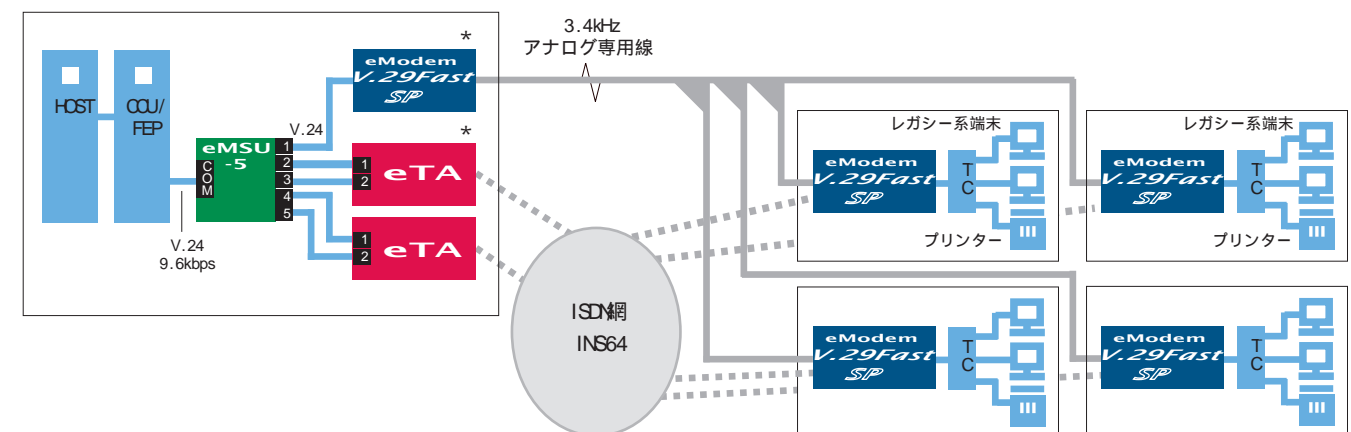
オプションでnTNM統合監視装置との完全な接続性による遠隔統合監視制御機能を提供します。遠隔統合監視制御オプション(+nTNM)は、Direx nTNMネットワーク・マネジメントシステムの下で稼働し、モデムを総合的に監視、診断、制御、統計、管理される機能を与えます。nTNM統合監視装置は、センターのPCワークステーションからデータ伝送を中断させることなく、センターやアクセスポイントに配置される通信ノードを管理します。
nTNMネットワーク・マネジメントシステムは通信機器の構成管理、トラフィック管理をデータベース化し、ネットワークパフォーマンス分析、障害切り分け、ならびにその他、ネットワーク管理に必要な各種機能を提供します。

1専用線を介したポーリング・セレクトング通信の構成モデル (Aビル~Bビル間)

2HOSTと端末が直結の構成モデル (Aビル内)



3回線分岐ネットワークのISDNバックアップ構成モデル



イーモデムV.29ファースト イーティーイー
*モデル図内に記載の「eModem V.29Fast」「eTA」の詳細なカタログがございます。弊社営業担当者にお申し付けください。